

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

2

Feb 2025
Vol.357



【今月の表紙】

もちつき＆お供えもち作り体験
(関連記事13ページ)

【特集】

未来をつくるスマート農業

【ときめき人】

北浦心太さん

— CONTENTS —

- P 2 特集
- P 8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人

未来をつくる

スマート農業

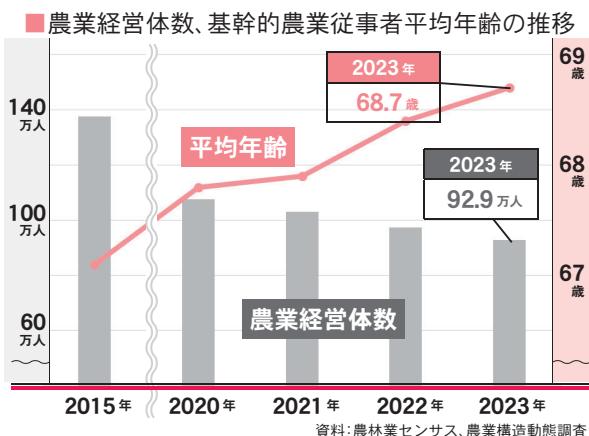
加速する農業の担い手不足 課題の解決策は

農業は現在、「将来的な担い手不足」という課題を抱えています。

農林水産省の農業構造動態調査などによると、個人農家や法人などの「農業経営体」の数は年々減少しています。また、個人で農業を主な仕事にする「基幹的農業従事者」の数は60歳以上の割合が約8割で、高齢化が進んでいる状況にあります。

農業の担い手不足や少子高齢化を背景に、AIやロボット、ICTを用いたスマート農業が注目を集めています。

GPSやAIを駆使したスマート機器、ほ場管理システムや農業用ドローンなどを導入している市内の農業者を紹介します。



このままでは、農業の担い手は2050年までに現在の約3分の1まで減少するとも見込まれており、将来的に、少ない人手で今と同じ生産量を維持していくのは困難となります。

未来を切り開く スマート農業の取り組み

この対策として全国で進められているのが、AIやロボットなど最先端テクノロジーを取り入れた「スマート農業」です。

市内でも、農薬や肥料を散布するドローンや自動走行が可能なトラクターなどの農業機械、水田の水管理をスマートフォン一つでできるシステムなどが導入され、活躍しています。また、登米総合産業高校では、スマート農業の実践的な教育を進めているほか、市では市民向けのセミナーを開催し、普及啓発に取り組んでいます。

農業の効率化や品質向上を実現し、持続可能な農業の明るい未来を切り開く「スマート農業」の取り組みについて、紹介します。





新たな技術で広げる農業の可能性

(株)エス・ティエフ
代表取締役
佐藤 瑛彦 さん

=豊里町=



資源循環により持続可能な農業を

「(株)エス・ティエフ」は、2023年に設立した農業法人です。水稻のほか、大豆、小麦、ジャガイモを主に栽培しており、経営耕作面積は約40ヘクタール。個人などの農作業委託業務も請け負っています。

元々、稻作と畜産業を営む農家だった佐藤瑛彦さん。畜産における稻わらの確保が課題だったことから、水稻請負を増やすとともに野菜の周年栽培にも着手。稻作と畜産で発生する稻わらや堆肥などを資源として活用する循環型農業を実践しています。

先進技術の導入で、収量や品質の向上へ

導入している先進的な技術の一つが、ほ場管理システム。管理田の位置情報を登録し、スマートフォンで水位などの確認や遠隔操作ができるシステムです。ま

た、自動操舵機能の田植機やトラクター、米の中から異物などを高速で検出して取り除く色彩選別機などを取り入れています。

「周囲からは、機器類を入れ過ぎだと言われることもある。でも、離農が進む中、どうしたら若い世代が農業に携わり継続していくかを考えたとき、スマート農業技術が一つの道となると思う」と語る佐藤さん。機器の導入に加え、本年度はマイ

クロプラスチック殻を出さない肥料を使つた水稻の生育試験も実施。また、土壤管理のために植えたヒマワリ畑は、地域の名物になります。

さまざまなことに挑戦する中で、佐藤さんは「受託件数の増加や、天候に左右される作業など、農業に苦労は絶えませんが、常に遊び心を忘れず進むことにしているんです」と笑顔を見せ



①米調整設備で収穫後の作業(乾燥~計量選別)を一連処理
②システム登載機械による大豆播種。真っすぐ等間隔にまくことができる③農作業の省力化・効率化で、従業員の負荷も低減④除草剤散布は、大好きなラジコンで楽しみながら

環境制御システム導入で生産力を向上

キュウリ農家

佐々木 崇興さん

=中田町=

澄んだ環境が作り出す
登米市のキュウリ

県内一のキュウリ出荷量
を誇る本市は、国の指定産
地にもなっています。

市内では多くの農家が
キュウリを生産しており、
佐々木崇興さんの両親も約
5アールの畑を耕作してい
ます。佐々木さんは、高校卒

業後、上京・就職しました
が、28歳の時にUターンし
て就農しました。

の改善と、効率的で安定し
た農業経営を目指すため、
2021年に、農林水産省
が推進する「产地生産基盤
パワーアップ事業」を活用
し「高度環境制御装置」を導
入しました。この装置は、統
合的に施設内の気温、湿度、
日照時間などを測定して、
暖房機、CO₂発生装置、か
ん水装置などを制御し、最
適な環境を設定することができます。佐々木さんは「手

弱いため、気温調整や排水
対策がとても重要となりま
す。

佐々木さんは、栽培条件

栽培環境の一括制御で
効率的に栽培管理



①施設規模はハウスと機械室を合わせて約22アール②貯水タンクは60トン、雨水と井戸水を使用。肥料や薬剤の散布も自動調整③施設内の環境をシステムで管理。スマートフォンでの遠隔操作も可能

動作業の場合はどうしても
感覚や経験が頼りになります
が、数値化して目に見える
形になつたことで、正確
な管理が可能になりました。
実際に、収量や品質も向
上しています」と話します。

農業を未来につなぐた
めの挑戦は続く

現在、市内でこの装置を
導入しているのは、2軒の
みであることから、視察に
訪れる人も多く、周りから
の反応は大きいとのこと。
「コストなどを考慮すると個
人農家での最新技術導入は

大変ではありますが、支援
制度が更新されていきます
ので、常に情報収集を怠ら
ないことが重要だと思つて
います」と伝えます。

「農業全体の後継者不足
問題はこれからもっと深刻
化すると思う。法人化も視
野に入れ、時代に合わせた
形で、いろいろなことに挑
戦していきたいです。それ
と、登米市のおいしいキュ
ウリを、たくさん食べてく
ださい!」佐々木さんの明
るさは、農業の未来を照ら
します。



働く人の自信や 生きがいを生み出す

佐々木義幸さん^{よしひさき} 石越町
は、ハウスや畑の管理、防除などを担当。「自分のペースで、知識や経験を生かした仕事ができる。風通しの良い職場環境に感謝しています」と話す佐々木さんは、スマート農業普及推進事業で導入した農業用ドローンの操縦もこなします。

豊かさを求めて 新しい農福連携の形へ

(株)ワンズ しいたけランド 代表取締役 渡邊伸さん =南方町=

農業と障がい者支援で 創造する企業

就労継続支援A型事業所「しいたけランド」は、2010年創業。「福祉と農業の融合」をコンセプトに、障害者雇用事業を開拓していま

す。設立当初は10人ほどでシイタケを栽培していましたが、雇用人数の増加に伴い、年間を通して作業できる方法を模索し、ネギ栽培を開始しました。



現在、経営規模はシイタ

ケ約1万7千菌床、長ネギ畑約240アール。従業員は利用者とスタッフ合わせて36人で経営しています。



シイタケの収穫をする千葉健太さん

イタケの味は最高なので、ぜひ食べてみてください」と笑顔で話す千葉さん。

社会の変化やニーズを 捉え、まい進を続ける

同社は昨年10月、県内初の「ノウフクJAS(※)」を取得。今後も、会社としての能力や事業規模などを見極めながら、新たな取り組みの導入を検討したいとする渡邊代表。「人や地域が『豊かさ』を感じられることを長く続けていきたい」と歩みを進めています。

品などの日本農林規格

は、勤続10年。以前は理容店を経営していましたが、病気の後遺症で手にまひが残り、現在の仕事に転職しました。「幅広い年代の人たちと一緒に働けるのは常に新鮮です。ここで作ったシイタケの味は最高なので、ぜひ食べてみてください」と笑顔で話す千葉さん。

障がいの内容や程度は人によってさまざま。「いろいろな人が、得意な分野や強みを生かせるようなアシストをするのが私たちの役割です」と話す、渡邊伸さん。

シイタケ生産部門を担当する千葉健太さん^{けんた}は、登米町の操縦もこなします。「ドローン作業はとにかく時短できる。また、畑がぬかるんでいても対応でき、作業効率は格段にアップしました」と効果を実感しています。

スマート農業の普及促進に向けて

現代農業が直面する多くの課題に対して有効な解決策を提供する、スマート農業の取り組み。市内では、普及に向けての人材育成や支援事業を展開しています。

▶登米総合産業高校 スマート農業連携事業

登米総合産業高校は、企業やみやぎ登米農業協同組合の協力を得て、スマート農業に関する連携授業を実施しています。

本年度は、農業科の生徒が最先端の自動操舵田植機を使用した実習を受講したほか、ドローンを使った農薬・肥料散布、水位センサー導入、稻刈りなど、年間を通してスマート農業を実践。若い世代の人材育成につなげています。



【問い合わせ】登米総合産業高校(農業科)

☎ 0220(34)4666

▶農業の持続的な発展を目指す登米市の取り組み



農業における担い手の減少や生産現場での人手不足が深刻化する中、生産性の効率化や省力化が求められています。そこで、本市では、ICT、IoT（※）などの最先端技術を活用したスマート農業機械などの導入を支援するため、令和2年度からスマート農業等普及推進事業を実施しています。これまで、多くの生産者にこの事業を活用していただき、推進に努めてきました。

さらなるスマート農業普及のため、令和6年4月には、具体的な施策や営農体系モデルごとの取り組みなどを盛り込んだ「登米市スマート農業推進方針」を策定しました。今後は、方針で掲げた「省力化・効率化による持続的な農業」「誰もが取り組める農業」「環境に優しい農業」を実現するため、国・県などで実施している機器導入支援情報の提供や新規就農者などに対する、最新の技術内容や機器を紹介するセミナーを開催します。

【スマート農業推進事業に関する問い合わせ】

産業経済部農政課（農産園芸係）

☎ 0220(34)2713

※ICT、IoT = インターネットを介して、人やモノ同士のコミュニケーションを可能にする技術

令和7年度（令和6年分）所得の申告相談が始まります

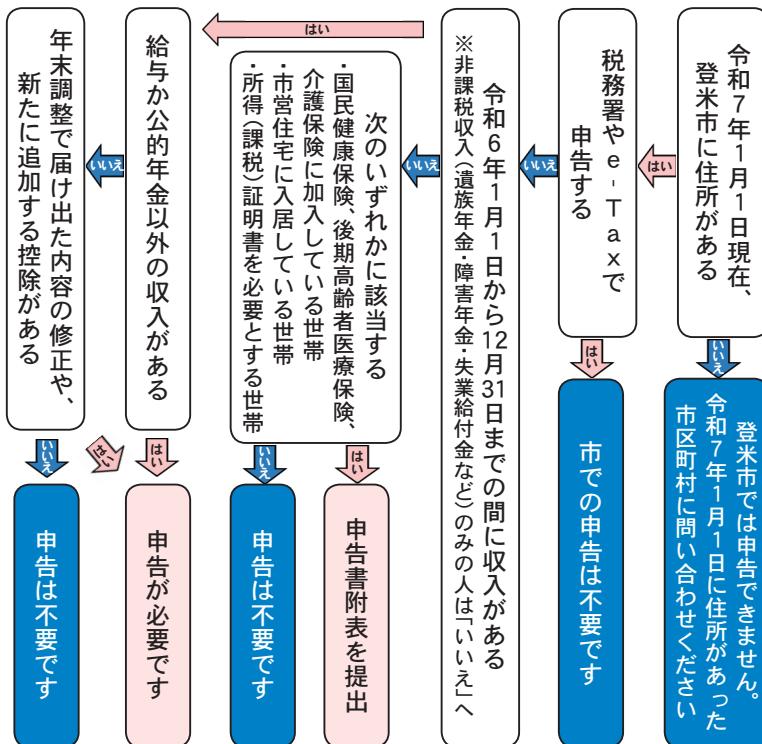
令和6年分所得の申告相談を、旧町域、行政区ごとに実施します。日程や必要書類などは、市公式ホームページまたは各世帯に配布する「令和6年分所得の申告相談について（ご案内）」をご覧ください。

【期間】2月10日（月）～3月17日（月）

【申告書附表】左記の「申告の要否フローチャート」で「申告書附表を提出」に該当する人は、3月17日（月）までに、各申告会場または各総合支所市民

申告の要否フローチャート

ここから



課に提出してください

【申告相談の受付方法】会場に準備してある「受付票」を記入し、申告受付時間の目安が記載された番号札を受け取り、指定時間の10分前までに会場へお越しください

※受け付けできるのは当日の申告分のみで、翌日以降の予約はできません

【税務署での申告が必要な人】

次のいずれかに該当する場合は、税務署での申告をお願い

します①青色申告②過年分（令和5年分以前）の申告③収用以外で土地、建物など不動産を売却した人④上場株式や先物取引に係る所得の申告⑤繰越損失のある人⑥雑損控除のある人⑦住宅借入金等特別控除の適用を受ける人（年末

調整済を除く）⑧相続税法対象年金のある人⑨利子所得の申告⑩初めての営業、不動産の申告⑪令和6年1月2日以降に亡くなった人の代わりに申告をする人

【問い合わせ】総務部税務課
☎ 0220(22)2163
（市民税係）

佐沼税務署 申告書作成会場の開設

【場所】佐沼税務署（1階会議室）

【開設期間】2月17日（月）～3月17日（月）

【開設時間】午前9時～午後5時

▶ 土・日曜日、祝日は開設していません

▶ 入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付しますが、状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。また、LINEでの事前発行も可能です

▶ 会場では、持参したスマートフォンやタブレットを使用して申告書を作成していただきます

▶ スマートフォンなどやマイナンバーカード（発行時に設定した暗証番号を含む）を持っている人は、持参をお願いします

▶ 3月は、大変な混雑が予想されます。早めの来場をお願いします

【問い合わせ】佐沼税務署

☎ 0220(22)2501（音声案内で2番を選択）

マイナンバーカードでe-Tax



Information

02

県内初オーガニックビレッジを宣言

市は、今後5年間の推進計画となる「登米市有機農業実施計画」を策定したことにより、12月25日、県内の自治体では初めてとなる「オーガニックビレッジ」を宣言しました。

「オーガニックビレッジ」とは、生産から加工、流通、消費まで一貫して、農業者や事業者、地域内外の消費者を巻き込んだ、地域ぐるみの取り組みを進める市町村のことです。

市では、有機米のPR活動や学校給食への提供などを実施。今後は、有機農業の生産段

階の取り組み、流通、加工、消費拡大などを推進し、市全体で有機農業の持続・発展が可能な仕組みづくりに努めています。

問い合わせ】産業経済部産業総務課（産業総務係）
☎ 0220（34）2716



登米市



登米市は、人と環境に優しい環境保全型農業への先駆けた取組による環境保全型の発祥の地であり、それまでの増産重視の生産体制を地球環境や生物多様性に配慮した米づくりへ転換し、生産者や関係機関の皆様とともに、持続可能な農業の実現を目指して取り組んできました。

本市は、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明し、地域が一体となって、カーボンニュートラルの実現を目指しています。

「みどりの食料システム戦略」で掲げる「有機農業の拡大」、「農林水産業のCO2ゼロミッション」の目標達成に向けて、本市農業の強みである環境保全型農業を更にステップアップさせ、生産力の向上と持続性が両立した登米市農業の発展を目指します。

有機農業の取組面積が県内トップの本市が、宮城県の先頭に立って、地域ぐるみで環境に配慮した農業を推進することを決意し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年12月25日

登米市長

市は、市内在住のイラストレーター野家一行氏が描いた9町のシティプロモーションイラストを活用し、ポスターなどを作成・配布するなど、市やノベルティ、パンフレットなどの魅力を広く発信する取り組みをしています。

この度、民間事業者などに利用していただけるよう、無償でデータを提供します。

活用例】▼自社商品のパッケージや包装紙、オリジナル商品など▼小学校の卒業アルバム、名刺など

市イメージアップ、PR

市は、市内在住のイラストレーター野家一行氏が描いた9町のシティプロモーションイラストを活用し、ポスターなどを作成・配布するなど、市やノベルティ、パンフレットなどの魅力を広く発信する取り組みをしています。

この度、民間事業者などに

利用していただけるよう、無

償でデータを提供します。

【申込・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課（ふるさと定住係）
☎ 0220（23）7331



ー シ
テイプロモー^シ
ーションイラス
トについて」



Information

03

シティプロモーション イラストを利用できます

Information 04

第13回人と野生動植物の 共生を考えるつどい

気候変動最前線国であるギリバス共和国をテーマとした講演会を開催します。

今、地球温暖化による気候変動が、自然環境に大きな影響を及ぼし、日本をはじめ世界中で生物多様性が損なわれようとしています。気候変動で最も影響を受ける国の一つであるギリバヌ共和国の現状を知り、貴重な自然を将来にわたって保全していくための人と自然が共生する地域づくりについて、一緒に考えてみませんか。

A photograph of a man with short dark hair and a beard, wearing a white short-sleeved shirt with a vibrant orange, yellow, and green floral pattern. He is standing on a sandy beach that is heavily littered with white plastic debris, including bottle caps, plastic bags, and other unidentifiable trash. In the background, several tall palm trees stand against a bright blue sky filled with large, white, puffy clouds. The ocean is visible on the left side of the frame.

が、満席の場合には入場を制限する必要がありますので、あらかじめご了承ください。記念カウントダウンカレンダー

市では、エネルギーなどの
価格高騰による市民への生活
支援 市内経済の活性化を図
るため、「とめ地域活性化商品
券」を配布します。

※商品券などの詳細は、各世帯に配布したチラシ、市公式ホームページを確認ください
【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課（地域ビジネス支援係）
0220(34)2706

Information
06
とめ地域活性化商品券を
配布します

Information 05

市制施行20周年 各種記念事業を実施

記念ロゴマーク

市内高校生を対象に記念ロゴマークのデザインを募集したところ、16点の応募があり、市民の皆さんからの投票数が最も多かった作品を「市制施行20周年記念ロゴマーク」として決定しました。ロゴマークは、これから実施する記念事業の広報活動などに活用します。

【問い合わせ】総務部市長公室
(秘書総務係)
☎ 0220(22)2090



【採用作品の制作者】
はやさん
佐藤 羽矢

は や
佐藤羽矢さん

=石越町第一=

【デザイン主旨】

20周年記念ロゴマークということなので、登米市の魅力をたくさんつめ込んだロゴにしました

米川の水かぶり保存会長 文化庁長官表彰を受賞



米川の水かぶり

【日時】2月6日(木)(2月初午の日)
午前10時30分～正午頃
【場所】大慈寺山門広場(東和町米川字町下56)
【問い合わせ】東和総合支所 ☎ 0220(53)4111

米川の水かぶり保存会長、来訪神行事保存・振興全国協議会理事の菅原淳一さん(じなんいっしょん)が、文化活動に優れた成果を示し、文化振興に貢献した人に贈られる「令和6年度文化庁長官表彰」を受賞しました。

米川の水かぶりは、800年以上の歴史と伝統を誇る、東和町米川に伝わる火伏行事で、2018年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。菅原さんは、1992年から保存会長を務め、行事の保存・伝承に尽力。多年の功績が認められ、受賞されました。



環境事業所だより vol. 5

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、シリーズで紹介しています

ごみ集積所・リサイクルステーションのルールを守りましょう



集積所に出された粗大ごみ



分別されず出された家電など



ラベルを貼ったまま出されたペットボトル



資源ごみとして出せないガラス類・せともの

集積所、リサイクルステーションに出せない粗大ごみ(布団・じゅうたんなど)、産業廃棄物(農業用ビニールなど)、分別されていないごみが出された場合には、積み残しステッカーを貼り回収していません。ルールが守られない、集積所などを管理している行政区などの迷惑になります。ごみ出しのルールを守って、気持ちよく生活できるよう、ご協力をお願いします。



市は、出張市役所で、ごみの分別について説明をしています。ぜひ、ご利用ください。

【問い合わせ】環境事業所廃棄物対策課
☎ 0220(58)2115

体も心もぽっかぽか 日本一はっとフェス開催

「日本一はっとフェスティバル」(同実行委員会主催)は12月1日、エスファクトリー東北中江公園で開かれ、約3万人が来場しました。

会場では、市内外の飲食店など19店舗がはっとを販売。定番のしょうゆ味をはじめ、海鮮はっとや小豆はっとなど、個性豊かなはっと汁が提供されました。また、姉妹都市の富山県入善町や、近隣の栗原市、一関市が地場産品などを販売。ゆるキャラの出演もあり、会場は大いにぎわいました。夫婦で訪れた高橋雄二さん=仙台市=は「毎年、全種類制覇を目指して食べ比べを楽しんでいます。お気に入りはカレー味」と話しました。



一口食べればホット顔がほころぶはっと汁。寒空の下、熱々の一杯を求める来場者で、どのブースにも大行列ができていました。

差別ない社会目指し 人権を考えるつどい開催

市制施行20周年記念事業「人権のつどい」が12月1日、水の里ホール・Abebisou(登米祝祭劇場)で開催されました。

市は、本年度、人権擁護に関する条例を制定。市民への人権尊重の理念の普及や理解を深めるため開催したつどいでは、元日本テレビアナウンサーの藪本雅子氏による講演会のほか、人権作文コンテスト入賞者の作文朗読、パネル展示を実施しました。作文を朗読した星萌花さん=南方中3年=は「人権問題は、多くの人が実感しづらいと思う。体験談や悩みを持つ人の話を聞き、学ぶことの大切さを伝えたい」と話しました。



全国中学生人権作文コンテスト宮城県大会で河北新報社賞を受賞した星さん。作文朗読で差別のない社会を呼びかけました。

光り輝く冬の風物詩 ふるさと記念館で点灯式

石ノ森章太郎ふるさと記念館のイルミネーション点灯式は12月1日に開かれ、多くの人でにぎわいました。

星空の下、カウントダウンの合図とともに一斉に明かりが点灯すると、来場者から歓声が上がりました。入り口では、石ノ森章太郎氏の代表作である仮面ライダーをかたどったイルミネーションが来場者を出迎え、庭園内では、約3万5千球の色とりどりの明かりが幻想的な風景を演出しました。家族で訪れた菅原はれるさん(9)=迫町東表=は「キラキラしていて、とてもきれいででした。動く光の模様に合わせて踊ったのが楽しかったです」と感想を話していました。



小さい子どもでも楽しめるよう、低い位置にも明かりを設置したり、地面に模様を照射したりと、工夫が施されていました。

夜空に響く喜びの歌

歓喜に寄すを歌う会開催

「『歓喜に寄す』を歌う会」が12月13日、新田中学校(生徒数67人)で開かれました。

1990年から始まり今年で35周年を迎えたこの会は、新田中の生徒が学校のシンボルであるヒマラヤスギの前に集って、歌声を通し新年への希望を願い毎年開催。地域住民が見守る中、生徒たちは、ベートーベンの第九「歓喜の歌」の合唱をはじめ、朗読や独唱曲を歌い上げました。実行委員長の鎌田煌大さん＝新田中2年＝は「歌う会が長い歴史を積み重ねてくることができたのは、地域の皆さんに支えてきていただいたおかげ。歌声で感謝を伝えたい」とあいさつしました。



生徒らは、自分たちが企画、装飾したイルミネーションを前に、清新な歌声を響かせました。

平穏で明るい新年に 年末年始の防火呼びかけ

年末年始消防特別警戒期間中の防火広報活動は12月15日、イオンタウン佐沼で実施され、消防関係者など11人が防火意識の向上を呼びかけました。

年末年始は、寒さが一段と厳しさを増し、暖房器具や火を取り扱う機会が増える中、慌ただしさやちょっとした不注意で火災の発生が多くなる時期。参加者は「年末年始消防特別警戒中です。火の用心をお願いします」と来店者に声がけしました。参加した北浦大地さん＝米山中3年＝は「防火だけでなく節電にもつながるので、ストーブの消し忘れなど家電製品の使い方に気をつけたいです」と話しました。



婦人防火クラブ、中田中と米山中の生徒などが火災予防リーフレットや啓発グッズなどを配布しました。

きねと臼でペッタン 昔ながらの餅つきを体験

「もちつき＆お供えもち作り体験」(石森コミュニティ運営協議会主催)は12月21日、石森ふれあいセンターで開かれ、地域のこどもたちやボランティアの住民など60人が参加しました。

参加者は、きねと臼を使った昔ながらの餅つきを体験。つきあがった餅は丸い形に整えて2段重ねのお供え餅を作り、世代間の交流を楽しみながら伝統的な食文化を学びました。参加した伊藤明恒さん(8)=中田町桑代=は「力を入れて思いっきりつきました。納豆餅が好きなので、お正月にいっぱい食べたいです」と笑顔を見せっていました。



こどもたちは「よいしょ！」のかけ声に合わせて、力いっぱいきねで餅についていました。

よりそい半世紀

言い合いしながら切磋琢磨

★知り合ったきっかけは

【孝子】私が看護師で、夫が薬の卸売業者だったんだけど、患者さんが夫の親族で、紹介してくれてお付き合いすることになったの。

★お互いの性格は

【孝子】理解があって、本当に優しい人だよ。

【四郎】悩んでいる患者さんを助けるために寄り添ってあげられる、思いやりのある人だね。

★結婚当時の思い出は

【孝子】急な呼び出しに対応できるように、旅行先はいつも1時間程度で帰ってこれる場所を選んだよ。中尊寺や小岩井農場が楽しかったね。

★夫婦円満のコツは

【二人】思ったことを話し合うことはあっても、けんかになることはなかったね。言い合いしながら切磋琢磨した感じかな。

★これからしたいこと

【四郎】遠出は厳しくなってきたけど、今後も二人でのんびり、畑づくりや観光を楽しみたいな。



佐藤 四郎 さん(81)

たかこ 孝子 さん(77)

追町・駒木／1971(昭和46)年9月入籍

「とりあえず、やってみよう」

鈴木 裕也 さん

迫町・上舟丁



市民リレーエッセイ

1992年生まれの32歳、佐沼でフィットネスジムFLAGを経営しています。高校まで登米市に住んでいて、仙台の専門学校に進学するも、1年で辞めて電気工事会社に就職しました。28歳の時、帰省した際に通いたいと思えるジムがなかったので、「それなら自分で作ろう」と起業を決意。2022年12月20日にフィットネスジムをオープンしました。登米市は車社会で、近くのコンビニに行くのにも車を使うことが多く、歩く機会が少ないですよね。これでは太ってしまうし、体も不調になると感じたので、少しでも運動をしてもらえればと思います。

伝えたいことは、とりあえずやってみること。無我夢中で行動していると、同じような熱量の人が集まってきて、教えてくれたり支えてくれたりします。大変だし、不安や孤独で「何やってんだろ…」と落ち込むこともあります。が、真正面から頑張り続けると、1人また1人と仲間が増え、できることが広がっていきます。自分も今後は誰かにとって支えになれるように、まだまだ頑張っていきます。

次号は、伊藤 涼さん=中田町・白地=ヘバトンをつなぎます



わたしの夢

伊澤 希々花 さん

新田小5年／迫町・大浦

笑顔を守る警察官に

私の夢は、警察官になることです。警察官を目指すきっかけになったのは、ある日のニュース番組でした。警察官が市民を助けるために、勇敢に立ち向かう映像が流れ、その姿を見て憧れを感じたからです。

もし私が警察官になれることができたら、市民に寄り添い、どんな困難にも立ち向かうことができる警察官になりたいです。そして、安全で安心して暮らせるまちにして、みんなの笑顔を守っていきたいと思います。

警察官になるためには、体力づくりや、さまざまな分野の勉強もしなくてはいけないことを知りました。今の私にできることは、体力を付けるために運動をたくさんすること、そして、毎日の学校生活での勉強に一生懸命取り組むことだと思います。

私が目指す立派な警察官になるために、毎日こつこつと目の前にことに取り組んでいき、夢を実現させたいと思います。

わが家のアイドル

【わが家のアイドル応募方法】

右の二次元コードを読み込み、申請してください

※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります

【問い合わせ】総務部市長公室（広報広聴係） ☎ 0220(22)2090



熊谷 遥くん(8カ月)

2024年5月13日生まれ
中田町・仲町
歩さんの次男
お兄ちゃんの大きな声
にびくともせず毎日
ぐっすり寝ているはる
くん。強く、そしてたく
ましく成長してね。



尾形 明桜ちゃん(7カ月)

2024年5月28日生まれ
中田町・城内
一樹さんの長女
うちの天使です。

杉田 結ちゃん(11カ月)

2024年2月5日生まれ
中田町・蓬原
将幸さんの長女

いつも笑顔でいてくれ
てありがとうございます。最近、伝
い歩きも上手にできる
ようになりました。これ
からも元気に育ってね。



小野 葵陽くん(4カ月)

2024年8月25日生まれ
中田町・南加賀野
千尋さんの長男

めんこい笑顔で癒やし
てくれるわが家のアイ
ドルです。日々成長が
楽しみです。元気によ
く育ちますように。



健

康

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

介護離職を防ぐために

「介護離職」とは、家族の介護を理由に仕事を辞めることをいいます。

働く人が介護に直面した時には、自分が介護をするだけではなく、仕事と介護を両立できる体制を整えることが大切です。その一つに次のような「仕事と介護の両立支援制度」があります。

の受講生募集

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポート」を養成する講座を開催します。

【日時】2月27日(木)午後1時
【時間】30分～3時

現在介護をしていない人も、介護はいつ始まるか分からず。また、介護保険サービスの活用と職場や地域包括支援センターに相談するなど、一人で抱え込まないようにしましょう。

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

2月の献血日程

8日(土)

イオンタウン佐沼

10:00～11:45

13:00～16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧いただくか、下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(保健推進係)

☎ 0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号

#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

2月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当
12 水	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士
18 火	登米総合支所 13:30～15:30 医師
18 火	豊里総合支所 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士
医師・臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただけます。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。	
●迫町域にお住まいの人 迫総合支所 ☎ 0220(22)5554	
●中田・石越町域にお住まいの人 中田総合支所 ☎ 0220(34)2314	
●東和・登米町域にお住まいの人 東和総合支所 ☎ 0220(53)4113	
●米山・南方町域にお住まいの人 米山総合支所 ☎ 0220(55)2112	
●豊里・津山町域にお住まいの人 豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113	
登米市民病院小児科救急診療	
●日曜日:受付時間9:00～16:30 ●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください 【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511	

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
2日(日)	佐藤医院(豊里町) ☎ 0225(76)3420	高橋歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7411
9日(日)	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	高橋歯科医院(登米町) ☎ 0220(52)3210
11日(火)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎ 0220(21)1380	しば歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)6007
16日(日)	大坂医院(中田町) ☎ 0220(34)6625	津山歯科診療所(津山町) ☎ 0225(68)3244
23日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎ 0220(22)2566	佐藤歯科医院(豊里町) ☎ 0225(76)0220
24日(月) (振替)	サンクリニック(南方町) ☎ 0220(29)6060	はら歯科医院(米山町) ☎ 0220(55)3313

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください
【問い合わせ】市民生活部健康推進課／月～金曜日(休日を除く)
☎ 0220(58)2116

石巻市夜間急患センター	
●診療科目 内科、外科、小児科	※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください
●問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111	

【場所】中田保健福祉会館

【募集人数】20人(先着順)

【申込期限】2月25日(火)

【申し込み】中田・石越地域包

括支援センター

☎ 0220(34)7611

【問い合わせ】福祉事務所長寿

介護課(地域包括支援係)

☎ 0220(58)5551

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6ヶ月健診でむし歯のなかったこどもたち
(12月応募受付分)



阿部 未来ちゃん
(追町下舟丁)



大越 朝陽くん
(追町萩洗)



今野 遥都くん
(追町大網西)



佐藤 樹里ちゃん
(追町泥内)



千葉 泽棋くん
(追町萩洗)



星 瑛成くん
(追町坂戸)



及川 結愛ちゃん
(東和町錦織1区)



小野寺 柊くん
(中田町表)



佐々木 愛瑚ちゃん
(中田町茶畠)



鈴木 生絃ちゃん
(中田町川面)



田口 湧梧くん
(中田町茶畠)



千葉 陸渡くん
(中田町十文字)



阿部 麗羽ちゃん
(米山町追土地)



二階堂 莉望ちゃん
(石越町遠沢)



大平 三愛ちゃん
(南方町沼崎)

事務所子育て支援課(母子保健係)

ん検診を受けられなかつた人
を対象に未検者検診を実施し
ます。自分や家族のため、この
機会にぜひ受診しましょう。

保健所の各種相談事業

【申込期限】2月7日(金)

【女性のための出張相談】

【日時】2月19日(水)午前10時
30分～午後4時(1人約50分)

【申込期限】2月18日(火)午後

3時

【申込期限】2月18日(火)午後

3時

【申込期限】2月17日(月)
～2時

【申込期限】2月17日(月)

情広報場 Information

催
し

いじもたちが思い描く 登米市の未来

第17回「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の出展作品を展示します。児童たちが、市の魅力や課題などを見つけ、住み続けたいと思う市の未来の姿を話し合いながら、自由な発想で壁新聞にまとめています。豊かな感性、創造力に満ちた作品を、ぜひご覧ください。

第20回記念登米市 青年文化祭を開催



【展示期間】1月31日(金)～2月16日(日)
【場所】イオンタウン佐沼
【応募総数】小学6年生部門
11校53点、小学5年生部門
2校25点

【問い合わせ】まちづくり推進
市民協働課(市民活動支援)

0220(22)2173
(係)

夜間納税相談窓口 (2月・3月分)

【日時】2月27日(木)
3月13日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
0220(22)2169

【問い合わせ】第20回記念登米市青年文化祭実行委員会
tome.seinen.20030401@gmail.com

【展示期間】2月2日(日)午前10時～午後3時
【場所】南方農村環境改善センター
【日時】2月2日(日)午前10時～午後3時
【内容】舞台発表、郷土芸能、さまざまな体験ブース、大抽選会などを催します。ぜひ、ご来場ください。

【問い合わせ】まちづくり推進
市民協働課(市民活動支援)
0220(22)7324
【入場料】無料
【講師】小野隆典氏
【問い合わせ】佐沼地区地域づくり実行委員会(迫公民館)
0220(22)7324

【問い合わせ】野家一行イラスト展
0220(22)9484
【展示期間】2月7日(金)～12日(水)
【場所】イオンタウン佐沼
【内容】市内在住のイラストレーター野家一行氏が描いた、シティプロモーションイラストの原画やポスター、市民100人の似顔絵を展示しま

【問い合わせ】第20回記念登米市青年文化祭実行委員会
tome.seinen.20030401@gmail.com

【展示期間】2月7日(金)～12日(水)
【場所】イオンタウン佐沼
【内容】祭事や地域の歴史をテーマに、動画と講話を通して佐沼を中心に地域を紹介します。会場では、佐沼高校茶道部によるお茶席も催されます。ぜひご参加ください。

【問い合わせ】迫支援学校「ゆめ花児童生徒作品展」を開催
迫支援学校の児童生徒の作品を展示します。ぜひ、ご来場ください。

マイナンバーカード 申請サポート

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】
①市役所南方庁舎2階
2月5日(水)、19日(水)
午前9時30分～午後4時
②市役所迫庁舎3階
2月12日(水)
午前9時30分～正午
③市役所中田庁舎1階
2月26日(水)
午前9時30分～正午

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
0220(58)2118

広告

0225(76)4111▶米山総合支所 0220(55)2111▶石越総合支所 0228(34)2111▶南方総合支所 0220(58)2111▶津山総合支所 0225(68)3111

有限会社五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KUMANEN
快適生活
創造企業
ドリームくん

熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

■コインランドリー清潔空間
■コインランドリーシャボン玉
■BFC クマネン

■なごみの家きらり
■㈱ネオウイング
■燐ケアサービス㈱

TEL.0220-22-2415(代)

QRコード

▶追総合支所 0220(22)2111 ▶登米総合支所 0220(52)5051 ▶東和総合支所 0220(53)4111 ▶中田総合支所 0220(34)2311 ▶豊里総合支所

住宅入居者を募集	
市営住宅	<p>迫南元丁第二住宅3号(H26) (迫町佐沼字南元丁66番地1)</p> <p>▶募集戸数=1戸(平屋・2LDK) 家賃月額=1万9400円~2万8900円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)</p> <p>迫西大網住宅C-9号(H26) (迫町佐沼字大網199番地1)</p> <p>▶募集戸数=1戸(戸建2階・3LDK) 家賃月額=2万6700円~3万9800円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)</p> <p>津山横山本町住宅D-7号(H20) (津山町横山字本町121番地26)</p> <p>▶募集戸数=1戸(平屋・2DK) 家賃月額=1万9400円~2万8800円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)</p>
	<p>【入居資格】住宅に困っている世帯 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります。詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください</p> <p>【申込期限】2月3日(月)※期限厳守・郵送不可</p> <p>【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課</p> <p>【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係) 0220(34)2316</p>
	<p>【入場料】企画展示室は無料 るさと記念館 0220(35)1099</p>

募 集

(仮称)地域交流センター 基本計画案への意見募集

市では、公民館や図書館、市民交流などの機能に加え、行政機能を含めた多機能型複合

【意見の提出方法】▼「基本計画(案)に対する意見」と明記し、郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参により提出して下さい(様式は自由)▼
住所、氏名(団体などの場合

各総合支所、各公民館・ふれあいセンター

推進室、市公式ホームページ、各総合支所、各公民館・ふれあいセンター

【資料の公表場所】総務部政策

地域交流センター整備基本計画(案)

【期間】2月8日(土)~3月9日(日)
【場所】石ノ森章太郎ふるさと記念館

【問い合わせ】石ノ森章太郎ふるさと記念館

0220(35)1099

【募集期間】1月31日(金)~3月3日(月)
【意見の取り扱い】「個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します。

【電話での受け付けはできません

は、所在地、名称、代表者名)、電話番号を必ず記入し提出してください。
※電話での受け付けはできません

【意見の取り扱い】「個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。また、個別の回答はしませんが、意見の概要と意見に対する考え方を取りまとめた上、後日、市公式ホームページで公表します。

【提出・問い合わせ】総務部政策推進室(政策マネジメント係)

〒987-10511/迫町佐沼字中江2丁目6番地1
0220(23)7353

【掲載料】1枠当たり月額5千円(年額6万円)
和8年3月

【申込期限】令和7年4月1日
横594ミリ(幅)以内

【対象者】事業所や事務所店舗などがある個人や法人

【雑誌の選定・期間】購入する雑誌は、図書館作成の雑誌リストから選定。期間は1年間で、継続することができます

【申し込み・問い合わせ】追図書館白鳥ライブラリー・爽陽0220(22)9820

お店の広告塔 バス停留所への広告募集

【対象者】事業所や事務所店舗

【サイズ】A1版(縦841×横594ミリ)以内

【掲載期】令和7年4月1日
和8年3月

【申込期限】2月28日(金)
税抜3,000円以上お買上げで毎月8のつく日+毎週土曜日

【申込方法】持参または郵送

※広告の制作、設置、撤去費用は広告主負担です

【広告掲載場所(停留所名)】登米市民病院前6枠、佐沼高校北4枠、佐沼高校正門前(下り)4枠、佐沼高校正門前(上り)4枠、登米総合産業高校前11枠、若草園2枠

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)

0220(22)2173

【図書館の雑誌スポンサー
を募集します】
迫図書館・登米図書館・中田図書室の雑誌の提供スポンサーを募集します。雑誌の購入代金を負担していくことで、最新号のカバーにスポンサー名、裏面にはスポンサー広告を掲載します。

【対象者】個人事業主・会社・団体など

0220(22)2173

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

おすすめ新生活用品取り揃えました!!

100円ショップ好評営業中!

店内にて毎月8のつく日+毎週土曜日

5倍ポイント

毎月8のつく日+毎週土曜日

ダイユーエイト登米中田店案内図

宮城県登米市中田町石森宇駒牽400 TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

市長・市議会議員選挙の投票立会人を募集します

市選挙管理委員会では、令和7年4月27日執行の登米市長選挙および登米市議会議員一般選挙の投票立会人を次のとおり募集します。

【申込期限】2月12日(水)
【申し込み・問い合わせ】市選挙管理委員会
☎ 0220(22)2198



【手当】「選挙長等の費用弁償に関する条例」に基づき支給
①期日前投票所の投票立会人
 (1回につき、9600円)
②投票日の投票所の投票立会人
 (1回につき、1万900円)

【自動販売機設置者を募集します】
 市の施設に設置する自動販売機の設置者を募集します。
【販売機の種類】清涼飲料水
 (酒類を除く)の自動販売機
 (災害救援対応型)

【募集人数】1投票所2人ずつ
【選考】▼募集人數を超えた場合は市選挙管理委員会で選考します▼選考結果は、応募者全員に文書で通知します
【申込方法】所定の応募用紙に必要事項を記入して、お住まいの総合支所市民課地域振興係に提出してください。応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会(市役所迫序舎3階)

【設置場所(各所1台)】①消防署北出張所・南方総合支所・豊里定住促進住宅②登米総合支所・石越総合支所・迫定住促進住宅③南方総合支所・消防署東出張所・東和総合支所④消防署津山出張所・津山総合支所・登米総合支所

※契約は、①～④のグループのこととなります

【設置期間】令和7年4月1日

に備え付けているほか、市公式ホームページからもダウンロードできます

ねんきんだより



日本年金機構ページ

年金相談・手続きはぜひご予約を

【予約相談受付】全国共通の予約専用受付電話

☎ 0570(05)4890

【問い合わせ】

▼年金相談関係

☎ 0570(05)1165

▼年金加入関係

☎ 0570(003)004

▼古川年金事務所

☎ 0229(23)1200

▼市民生活部国保年金課

☎ 0220(58)2166

日本年金機構では、年金相談や年金請求手続きについて、予約相談希望日の1ヵ月前から前日まで事前予約を受け付けています。予約をする際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)を用意してください。待ち時間の少ない「予約相談」を、ぜひご利用ください。

宮城障害者職業能力開発校受講生を募集

【対象者】重度視覚障がい者で身体障害者手帳所持者

●パソコン基礎科

【募集人数】5人

一日一組限定の特別な空間

市民葬祭 誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

セレモニーホール

平筒沼の四季写真 コンクール作品を募集

市民が撮影した平筒沼および周辺の四季の写真を募集します。

規格四つ切りかA4サイズの単写真プリント

申込期限2月20日(木)

申込方法持参または郵送

*1人1点まで

審査発表審査会(2月下旬予定)により入選作品を決定します。

展示会3月に、吉田公民館エントランスに展示します。

申し込み・問い合わせ吉田公民館

☎ 0220(55)2124

第8回とめまちゼミ受講者を募集

お店の人が講師となつて、専門店ならではの知識や情報、こつを教えてもらえる、少人数ゼミナールを実施します。貴重な体験ができますので、ぜひ受講してください。

開催期間2月5日(水)～3月7日(金)
場所各参加店または、とめ市民活動プラザ
受講料無料(材料費などは自己負担)



放送大学
ホームページ

【申込方法】各参加店に直接電話してください。
※詳細は、チラシまたは登米中央商工会のホームページを確認ください。

【問い合わせ】とめまちゼミ実行委員会(登米中央商工会内)

☎ 0220(22)3681



登米中央商工会
ホームページ

放送大学4月入学生を募集しています

放送大学はテレビ、ラジオの放送やインターネットを通して自宅で学べる大学です。幅広い世代の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、さまざまな目的で学んでいます。

【申込期間】▼第1回＝2月28日(金)まで▼第2回＝3月1日(土)～11日(火)

【申し込み・問い合わせ】放送

大学宮城学習センター
☎ 022(224)0651

原子力防災訓練を実施します

【実施します】 市では、女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、原子力防災訓練を実施します。訓練は、原子力災害対策を重点的に実施すべき地域(豊里町、津山町)で、広報訓練や屋内避難訓練などを実施します。また、当日は、市内全域において携帯電話に防災メールを配信する訓練を実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

※災害発生などにより、訓練を中止する場合があります。

【日時】2月8日(土)午前8時30分～正午頃

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)

☎ 0220(23)7393

【申し込み・問い合わせ】放送
※詳しくは、ホームページを確認または資料(無料)を請求してください。

大学宮城学習センター
☎ 022(224)0651

【問い合わせ】上下水道部下水道施設課(下水道整備係)
☎ 0220(52)3320

【牛やニワトリなどの飼養状況を調査します】

【牛やニワトリなどの飼養状況を調査します】

【日時】2月20日(木)午前10時30分～午後0時30分

【場所】迫公民館(軽運動場)
【入場料】無料

【事前申込不要】

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【対象者】次の家畜または家禽を1頭(羽)でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象です)

【日時】2月4日(火)午後1時30分～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階シアタールーム)

【内容】▼紙ヒコーキを作り、飛距離を競います。上位3人には賞状とデフリンピックP

R用のピンバッヂを贈呈▼聴

登米地域合同企業説明会を開催します

【対象者】就職・転職を希望する人

【日時】2月20日(木)午前10時30分～午後0時30分

【場所】迫公民館(軽運動場)

【入場料】無料

【事前申込不要】

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【問い合わせ】みやぎシゴトサポートセンター大崎
☎ 0120(651)657

【聴覚障がい者支援みみサポートサロンを開催】

【問い合わせ】ゴートー^{シゲ}タペ^ギサン^ムセホジ^ミ

2月の納税

国民健康保険税 ···· 9期 介護保険料 ···· 9期 後期高齢者保険料 ··· 8期 忘れずに納めましょう 納税は便利な口座振替で
納期限／2月28日(金)

登米市の人団・世帯数

(令和6年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,759	9,292	9,717	19,009	(34)
登米	1,724	2,031	2,223	4,254	(▲9)
東和	2,199	2,646	2,668	5,314	(▲8)
中田	5,263	7,217	7,409	14,626	(▲40)
豊里	2,141	2,931	3,007	5,938	(▲6)
米山	2,790	3,963	4,040	8,003	(▲20)
石越	1,469	2,089	2,060	4,149	(▲17)
南方	2,726	3,833	4,006	7,839	(▲20)
津山	1,100	1,322	1,465	2,787	(▲10)
合計	27,171	35,324	36,595	71,919	(▲96)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和6年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R6	R5	増減数
人身事故発生件数	95件	110件	▲15件
死者数	2人	1人	1人
負傷者数	115人	122人	▲7件
物損事故発生件数	1,251件	1,310件	▲59件

※R6年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

「冬道の安全運転1・2・3運動」

~1割のスピードダウン、2倍の車間距離、3分早めの出発~心と時間に余裕を持ち、スピードは控えめにしましょう。

12月の災害件数

火災 救急 救助
1件 326件 1件

令和6年 累計 (37件) (3,744件) (35件)

前年同月 2件 387件 3件

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。火の元には十分注意しましょう。

「守りたい未来があるから 火の用心」



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

覚障がいに関する相談も受け
付けます
※盲ろう通訳を希望する場合
は事前に連絡してください
問い合わせ宮城県聴覚障害
者情報センター(みみサポート
やぎ)
☎ 022(393)5501
FAX 022(393)5502

相談

【日時】2月25日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談料】無料

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220(21)1011

障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設

【借錢に関する
無料法律相談】

【日時】2月28日(金)午後1時
【場所】とめ市民活動プラザ
【担当】及川毅(弁護士)
【相談料】無料

失業・病気・人間関係などで
生活に困っている人の心配事
などの相談に応じます。
【日時】①2月4日(火)②25日
(火)午前10時~午後4時
【場所】①浅水ふれあいセンター②北方公民館
【相談料】無料

障がいのある人が、自立して
社会生活を営むことができ
るように、職業上の相談に応
じ、支援をしています。

【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

【相談申し込み】
☎ 0220(58)2117
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
ご寄付いただき、ありがとうございます。
武川健太様／市の魅力発信に写真額(気仙沼線ひまわり畑)

寄付

● 宮野流家元 宮野浅太郎様
／石越中学校用・車いす1台
● 明治安田生命保険相互会社
仙台支社様／地域住民の健康づくりに現金81万4100円
● みやぎ登米農業協同組合様
／母子健康手帳用・手帳ケース300個
● 株式会社オーツーコーポレーション様、ユニ・ケアー株式会社様、株式会社浦島様／市内小中学校用・保健衛生用品1150個
● 有限会社みづの様／学校給食用・豚肉170キログラム

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎ 0220(22)2091

【おわびと訂正】
広報とめ1月号の掲載内容に誤りがあります。
おわびして訂正いたします。
▼6ページ【今月のお知らせ】
県畜産共進会(肉豚の部)最優秀賞第1区1席／星俊之様(追町)
6年12月25日

【問い合わせ】
6年12月25日

ときめき人

Tokimeki bito



空手一筋 つかんだ頂点 さらなる高みへ

中田町・本町畠中

北浦 心太さん

きたうら しんた
2006年生まれ

Profile

中田中生時代は剣道部に所属。コロナ禍で空手の試合が満足にできない中、剣道を通じて精神面を鍛える。息抜きの際にも憧れの空手選手の試合動画を見るなど、自他共に認める空手好き。



相手の動きを封じ、自分が有利な状況に持ち込むことが得意

「とにかく空手が大好きなので、生涯、空手に関わっていきたいです」。そう話すのは、昨年9月23日、東京武道館で開催された第62回全国防具付空手道選手権大会の一般男子個人の部で、大会最年少となる17歳で優勝を果たした北浦さん。

防具付き空手の宮城県迫支部長を務める母、るみさんと、空手の全国大会常連選手だった11歳年の上の兄、大生さんの影響で、幼少期から空手が生活の一部だった。5歳の時、大生さんが大会で獲得した金メダルに心を奪われ、「自分もメダルがほしい」と思い、本格的に空手の修行を始めた。

防具を装着して直接打撃を与える「防具付き空手」と、防具を着用せず攻撃を寸止めする「伝統派空手」の両方を経験。小学生の頃からそれぞれの大

会で優秀な成績を収めてきた。福島県の伝統派空手の名門高校へ進学後、一時は防具付き空手から離れるものの、伝統派空手の全国高校選抜大会で5位に入賞するなど、輝かしい実績を積み上げた。高校での部活動引退を機に、6年ぶりに防具付き空手の大会に挑戦。感覚の違いに苦戦しながらも調整を重ね、熟練の選手が集う一般の部において、大会6連覇中の優勝候補を準々決勝で破り、その勢いのまま日本一の座をつかみ取った。

大学進学後も空手を続けるという北浦さん。「競技人口もスタイルも変わるので大変だと思いますが、大学でも日本一になれるよう、目の前のこと一つ一つに全力で取り組みます」。意気込みを語るその視線の先には、新たな頂点が見据えられている。

▼ 昨年は元旦に発熱し、インフルエンザに苦しみましたが、今年は健やかに新年を迎えた。正月に感じたことは、お年玉を渡す親戚がほとんどいなくなつたこと。「他の家のこどもは成長が早く感じる」と聞きましたが、本当ですね。私も少しでも成長できるように頑張ります。(高橋)

▼ 昨年は元旦に発熱し、インフルエンザに苦しみましたが、今年は健やかに新年を迎えた。正月に感じたことは、お年玉を渡す親戚がほとんどいなくなつたこと。「他の家のこどもは成長が早く感じる」と聞きましたが、本当ですね。私も少しでも成長できるように頑張ります。(高橋)

▼ 春の田植え時期から始めたスマート農業の取材。最新機器を使った作業を見学させていただきながら伺つた、皆さんの農業に対する思いは、真剣でひたむきで、いつも前向きな笑顔がとても輝いて見えました。取材にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。(渡邊)

▼ 年末、一念発起して部屋の大掃除をしました。整理整頓され、ピカピカになつた部屋に満足するも、年末年始はごみ収集が休みのため、大量のごみ袋とともに新年来迎えることに…。また大掃除ではなく、普段からの小掃除が大切だと痛感しました。(添田)

編集後記

登米市公式LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報を配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>

